

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

5 May  
2018

平成30年5月2日発行  
(毎月第1金曜日発行)  
No.686

広報

# やまつり

Public  
Relations  
Yamatsuri

【特集】(p2~9)

新たなシンボル保健福祉センター

【まちの財政状況】(p10~11)

平成29年度下半期財政公表

【地域おこし協力隊活動日誌 VOL.8】(p14~15)

Main presenter 青樹隊員

【New Face】(p18)

平成30年4月1日付新採用職員紹介

【矢祭人 まちのかがやく人・頑張る人 VOL.50】(p21)

豊かな里推進プロジェクト代表 小室雅喜さん

Photo

カンガルークラブのボールプールで  
かわいい笑顔を見せる女の子

# Open



特集 乳児から高齢者までの健康づくり拠点がオープン

## 新たなシンボル 保健福祉センター

石井地域のシンボルであった矢祭町立石井小学校が閉校して3年が経過しました。その校舎を改築し、平成30年3月に完成を迎えた矢祭町保健福祉センター。今月号では、旧石井小学校に代わって地域の新たなシンボルとしてこの4月に開所し、今後、健康づくりの拠点としての機能が期待されるこのセンターについてお伝えします。

旧石井小学校を改築して、準備を進めてきた矢祭町保健福祉センターのオープンを記念して、4月2日（月）午前8時30分から古張允町長、齊藤登社会福祉協議会長、金澤健至矢祭福祉会理事長代理によるテープカットが行われました。これにより、旧石井小学校に代わる地域の新たなシンボルが誕生し、ここに開所を迎えました。

センター内では、4月号でもお伝えした通り、これまで役場で業務を行っていた福祉グループ介護保険担当と、山村開発センターで業務を行っていた健康グループの保健師並びに管理栄養士が異動し、新たに「健康づくりグループ」として、これまで同様の業務が行われています。

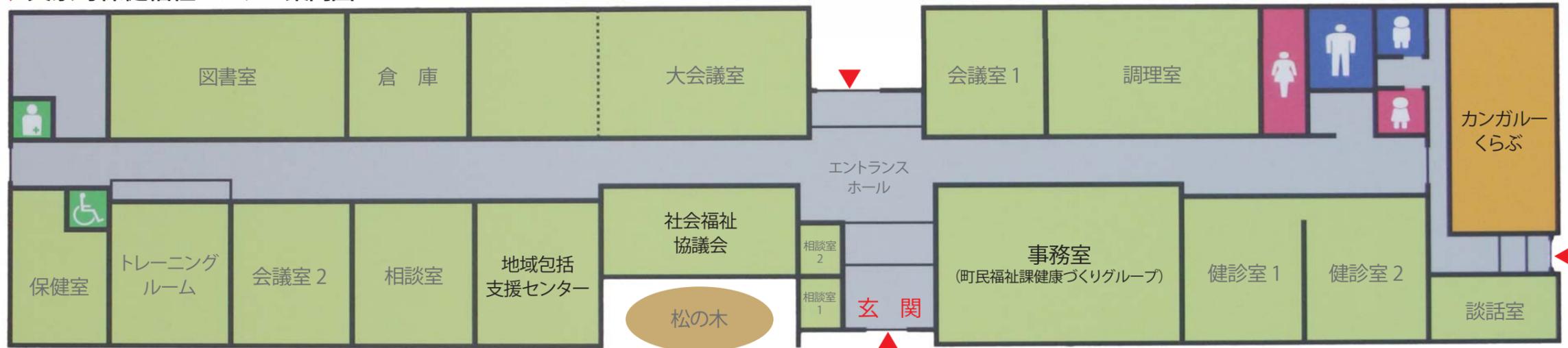
また、矢祭福祉会に委託している矢祭町地域包

括支援センター及び矢祭町社会福祉協議会（介護保険事業以外）もセンター内に移動し、業務を開始しています。これにより、高齢者福祉についての相談から解決までがこの施設で済むようになるワンストップサービスが可能となります。

さらに、センター内には、町民の健康づくりのためのトレーニングルームや乳幼児健診等で使用する健診室、調理室、図書室、子育て支援事業のカンガルーくらぶも設置しており、乳児から高齢者までの健康づくりの拠点として大きな期待が寄せられます。

なお、センター敷地内への進入は、今秋に軽費老人ホームが完成するまでの期間、旧石井小学校の校門に繋がる道路を使用いただくようお願いいたします。

▶矢祭町保健福祉センター案内図



保健福祉センター内を  
ご案内いたします

センター開所日時等

- 開所日  
月曜日～金曜日  
(祝日・年末年始などを除く)
- 開所時間  
午前8時30分～午後6時  
(\*町民福祉課健康づくりグループ、矢祭町社会福祉協議会、矢祭町地域包括支援センター)
- その他  
図書室をご利用希望の方は町民福祉課健康づくりグループにお声かけください。
- 問い合わせ  
・町民福祉課健康づくりグループ  
☎ 46-4581  
FAX 46-3474  
・矢祭町社会福祉協議会  
☎ 34-1050  
FAX 34-1060  
・矢祭町地域包括支援センター  
☎ 46-3770  
FAX 46-3523

■大会議室

各文化・スポーツ・ボランティア団体等が役員会や総会を行えるほどの広さがある会議室。一般貸出も予定されています。



■健診室1・2

乳幼児健診や乳がん検診、子宮頸がん検診などの際に使用される部屋。2つの部屋はカーテンで仕切れるようになっています。



■図書室

学習スペースなども設置されている図書室。保健福祉センターの開所時間内(午前8時30分～午後6時)であれば利用することができます。



■調理室

乳幼児健診の際の離乳食調理や親子食育講座での調理、食改善推進員「スプーンの会」による調理実習などで使用される部屋です。

■保健室

個別相談や産前産後サポート事業として、妊娠中から産後のお母さんからの相談を受けるための部屋にもなっています。



■エントランスホール

センターの中央に位置し、各種案内板が掲示されています。また、血圧測定器も設置されておりましてお気軽にご利用ください。



矢祭町地域包括支援センター



4月より矢祭町保健福祉センターへ移りました地域包括支援センターは、医療・介護・福祉などの高齢者の暮らしを支える専門スタッフそろい、いろいろな相談や手続き、交流、社会参加などさまざまな活動の窓口になっています。高齢者とそのご家族、支援する地域のみなさん、どなたでもお気軽にご相談ください。

高齢者の暮らしを支える総合窓口です

～高齢者のみなさんに関するさまざまな相談を受け付けます～

ご自宅に訪問することもできますので、まずはお電話ください。  
矢祭町地域包括支援センター ☎0247-46-3770（保健福祉センター内）

ご相談の例 ■介護保険について

最近、夫の体がずいぶん弱っています。夫婦ふたり暮らしなので私の手に負えないことも多く、介護保険の利用を考えているのですが、どうしたらいいですか？

- 要介護認定申請の相談
- 要支援1・2の方の介護予防ケアプラン作成

要介護認定の結果が『非該当』になりました。ただ、ひとり暮らしということもあり、何かと生活は不便で、あまり体力にも自信がありません。

- 町が行う総合事業の相談に応じます
- 訪問サービス（ヘルパー）
- 通所サービス（デイサービス）

\*上記の例以外にも、介護予防に取り組みたい・介護について話したい・財産管理について・虐待について・認知症について・消費者トラブルについてなどのご相談も受け付けています。

町民福祉課健康づくりグループ



健康の保持・増進や介護保険関係はこちら

主な業務内容

- 健康増進に関すること
  - ・母子保健事業に関すること（母子健康手帳交付等）
  - ・児童虐待に関すること
  - ・予防接種に関すること
  - ・特定健診および特定保健指導に関すること
  - ・がん検診に関すること
  - ・健康増進事業（栄養・運動等の健康教育、健康相談等）

- 介護部門に関すること
  - ・介護保険の申請・認定
  - ・介護保険事業の運営（介護保険サービス費用の支払等）
  - ・介護予防事業
  - ・介護事業所の指定
  - ・高齢者に対する福祉事業（温泉サロン・オムツ券等）

■問い合わせ  
町民福祉課健康づくりグループ ☎46-4581

矢祭町保健福祉センター内に新設された健康づくりグループでは、これまで山村開発センター内保健師・管理栄養士が行ってきた町民の健康の保持・増進に関わる仕事と役場庁舎内介護保険担当が従事してきた介護保険に関する仕事を主な業務としています。（左記表参照）  
ご不明点や詳細については、お問い合わせください。

矢祭町子育て世代包括支援センター

妊娠期から子育て期には、母子保健事業（乳幼児健診や家庭訪問等）のほかこども・子育て支援事業（カンガルーくらぶ等）も行われています。

りながら相談に応じたり、関係機関と連絡調整するのが子育て世代支援センターです。妊娠・出産・産後に関する相談から、子どもの成長や発達。育児（栄養や予防接種）に関する相談に保健師や栄養士が応じます。一人でも悩まず相談してください。



▲母子健康手帳などの子育てに関する書類等を配布し、説明をする子育て世代包括支援センター担当職員。

このような事業を、一体的に支援が必要な親子に対して情報提供したり、支援プランをつく



- 実施日時  
毎週月・火・水・金曜日(午前10時～午後3時)
- 場所  
矢祭町保健福祉センター(カンガルークラブ室)
- 対象者  
保育園に行っていない乳幼児とその母・祖母
- 問い合わせ  
☎34-1050 (保健福祉センター内)

## 子育てつどいの広場 「カンガルークラブ」

「カンガルークラブ」は、地域子育て支援拠点事業として、子育て中のお母さんやおばあちゃんとお子さんが集まって、一緒に遊んだり、お話ししたりして楽しく過ごす場所、育児などの悩みをスタッフに気軽に相談できる場所、育児情報がわかる場所です。

「カンガルークラブ」では、月に1回、保育士による手遊び・製作、季節の行事などの様々な遊びの紹介や子育てに役立つ講座を行う「カンガルークラブルーム」、毎月第2金曜日には、「手のひらの会」による絵本の読み聞かせ、「誕生会」、「公園で遊ぼうデー」などを開催しています。

実施日や時間、場所などの詳しい情報については、上記表をご覧ください。



1\_ 4月9日に行われた「カンガルークラブ」開所式 / 2\_ お子さんと一緒にお昼を食べたりできる休憩室 / 3\_ 「カンガルークラブ」にあるおもちゃで遊ぶ親子とスタッフ / 4\_ 「カンガルークラブ」に設置されているボールプールで遊ぶ女の子 / 5\_ 「カンガルークラブ」に参加した際に気軽に会話を交わすお母さんたち / 6\_ 「カンガルークラブ」にあるおもちゃで遊ぶ男の子 / 7\_ カンガルークラブのスタッフとおもちゃで遊ぶ男の子と親子

矢祭町社会福祉協議会の介護部門(訪問介護事業、居宅介護支援事業)を除く法人部門が矢祭町保健福祉センターへ移動しました。法人部門では、生活困窮者支援として生活福祉資金貸付事業、生活援助資金、高額療養費貸付事業、歳末たすけあいによる配分事業、また相談事業として弁護士による心配ごと相談事業、高齢者支援として温泉サロンやいきいきサロンの開催、障がい児者支援として身障者福祉会矢祭町分会の運営、県障がい者体育大



## 法人部門が センターへ移動

- 問い合わせ  
矢祭町社会福祉協議会  
☎34-1050 (保健福祉センター内)



会への参加、子育て支援としてカンガルークラブルームやファミリーサポート事業等を行っています。

さらに、サマーショートボランティアスクール、ボランティア講座などのボランティア育成事業や各ボランティア団体の登録や斡旋なども行っています。

## 訪問介護・居宅介護支援事業所は山村開発センターへ

山村開発センターには、矢祭町社会福祉協議会の訪問介護事業所、居宅介護支援事業所が移動しました。

訪問介護は登録ヘルパー9名、職員2名で高齢者の介護認定を受けている方、障がい者の方で、在宅でのサービスを希望される場合において身体介護や生活援助のサービスを行っています。

居宅介護支援事業所は、ケア

マネージャー4名で事業を行っており、要介護1から要介護5と判定された方のサービス利用に関してケアプランを作成し、事業者との調整を行い、様々な在宅サービスを組み合わせ利用者が安心した日常生活が送れるために支援します。

### ■問い合わせ

- 矢祭町社会福祉協議会 (訪問介護事業所・居宅介護支援事業所)  
☎34-1122 (山村開発センター内)



▲山村開発センター内に移動した訪問介護・居宅介護支援事業所の事務室。

# 基金の状況

●より良い町づくりを目指して基金を有効活用

平成 29 年度末現在において、町が所有している基金の状況は次のとおりです。

単位▶千円

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	増 減	基 金 の 説 明
財政調整基金	1,976,284	2,126,805	150,521	大幅な減収や災害の発生等に備えるための基金
減債基金	490,408	168,677	△ 321,731	町債の繰上償還財源のための基金
復興基金	16,936	0	△ 16,936	震災復興財源として県より交付され創設した基金
東日本大震災復興交付金基金	0	0	0	ニュータウンの法面補強事業のため、国の交付金で創設した基金
21.ふるさとづくり基金	110,081	103,518	△ 6,563	町民の人材育成事業のための基金
ふるさとづくり基金	10,098	11,900	1,802	総合計画を基にした豊かな町づくりのための基金
福祉基金	464,425	464,469	44	高齢者事業のための基金
地域産業振興基金	300,136	300,208	72	農林水産業、商工観光業振興のための基金
地域振興基金	64	64	-	地域における福祉活動等のための基金
土地開発基金	99,870	99,873	3	公共の利益のための取得事業の基金
ふるさと水と土保全基金	10,391	10,392	1	土地改良施設事業のための基金
高田基金	103,499	103,508	9	未来を担う子供たちの人材育成のための基金
もったいない図書館基金	1,138	1,138	-	図書館の設備資金のための基金
学校基金	13,619	15,540	1,921	小・中学校校舎等施設整備事業のための基金
合 計	3,596,949	3,406,092	△ 190,857	

## 財産の状況

平成 29 年度末現在において、町が所有している財産状況は次のとおりです。

単位▶㎡

区 分	土地(地積)	建物(延床面積)		
行政財産	本庁舎	3,168	1,300	
	その他の行政機関	警察(消防施設)	848	-
		その他の施設	-	-
	公共用財産	学校	54,188	11,971
		公営住宅	19,157	6,761
		公園	22,722	-
		その他の施設	128,199	20,559
山林	-	-		
その他	-	-		
計	228,282	40,591		
普通財産	宅地	102,189	9,531	
	田畑	3,151	-	
	山林	3,345,172	-	
	その他	23,996	-	
	計	3,474,508	9,531	
合計	3,702,790	50,122		

## 町債の状況

平成 29 年度末現在の町債残高は次の通りです。

単位▶千円

区 分	平成 28 年度末残高	平成 29 年度末残高
1. 普通債	3,159,538	3,103,753
(1) 総務	142,517	133,456
(2) 民生	332,481	377,666
(3) 衛生	185,940	164,835
(4) 農林水産業	200,645	166,516
(5) 商工	5,630	3,775
(6) 土木	301,569	274,716
(7) 消防	164,169	181,057
(8) 教育	1,826,587	1,801,732
2. 災害復旧費	16,130	12,412
(1) 農林水産業	10,211	7,890
(2) 土木	5,919	4,522
(3) 教育	-	-
3. その他	1,600,475	1,313,621
(1) 減税補てん債等	11,740	9,916
(2) 臨時税収補てん債	-	-
(3) 臨時財政対策債	1,588,735	1,303,705
計	4,776,143	4,429,786

# まちの財政状況

地方自治法並びに町条例の規定に基づき平成 29 年度下半期(平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月)における補正予算状況、基金、町有財産及び町債の状況についてお知らせします。

## ■一般会計・特別会計予算状況

会計名	9月定例会後の予算額	9月専決	10月臨時会	12月専決	12月定例会	1月専決	2月専決	3月定例会	3月臨時会	3月専決	平成 29 年度最終予算	
一般会計	4,457,687	5,866	68,906	3,000	△ 84,295	13,349	財源振替	302,093	46,836	△ 5,485	4,807,957	
特別会計	国保	861,316	0	0	0	2,558	財源振替	0	△ 31,626	566	0	832,814
	工場	3,165	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,165
	宅造	6,444	0	0	0	0	0	0	△ 4,000	0	0	2,444
	農集排	29,033	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,033
	介護	599,549	0	0	0	1,035	0	0	△ 8,504	△ 3,245	40	588,875
	後期高齢	140,141	0	0	0	3,671	0	0	△ 977	0	0	142,835
霊園	1,305	0	0	0	0	0	0	0	525	0	1,830	
合 計	6,098,640	5,866	68,906	3,000	△ 77,031	13,349	0	256,986	44,682	△ 5,445	6,414,398	

## 一般会計補正予算の主な内容

### 9月定例会(補正予算第3号)

▶補正予算額…145,618千円

歳入において、主に前年度繰越金や普通交付税の額の確定により増額しました。歳出において、財政調整積立基金への積立金や、旧下関河内小学校交差点改良工事、町民プールの設備改修工事に伴い増額しました。

### 1月専決(補正予算第8号)

▶補正予算額…13,349千円

歳入、歳出において、主に福島県森林整備加速化・林業再生基金事業補助金を増額しました。

### 10月臨時会(補正予算第5号)

▶補正予算額…68,906千円

歳入において、館山ランド改修工事の財源とする復興基金繰入金や町債等を増額しました。歳出において、主に、館山ランド改修工事に係る測量設計委託料と工事請負費を増額しました。

### 3月定例会(補正予算第11号)

▶補正予算額…302,093千円

歳入において、繰上償還の財源とするため、減債基金からの繰入金を増額したほか、法人町民税の収入増により増額しました。歳出において、繰上償還を行うための公債費を増額しました。

### 12月定例会(補正予算第7号)

▶補正予算額…△84,295千円

歳入において、主に土木関係の国庫補助金、町債の借入見込額確定により減額しました。歳出において、国庫補助金の減額に伴い、道路橋梁費を減額したほか、我満平と割目遺跡の発掘調査委託料を減額しました。

### 3月臨時会(補正予算第12号)

▶補正予算額…46,836千円

歳入において、各種交付金や特別交付税、震災復興特別交付税等の交付額確定により増額しました。歳出においては、各種事業費の確定に伴い、不用額を減額し予備費を増額しました。

## 平成30年度各行政区長さんへ 委嘱状が交付されました

4月4日(水)、ユーパ  
ル矢祭において平成30年度  
第1回区長会が開催され、  
各行政区長さん21人に委嘱  
状が交付されました。その  
後、町より各課事務の説明  
や「矢祭町ごみ不法投棄・  
野外焼却監視員」及び「矢  
祭町交通対策協議会地区分  
会長委嘱書」の交付も行わ  
れました。

また、今年度の区長会役  
員の選出は、選考委員によ  
る選考の結果、区長会長に

菊池清文中石井区長、副会  
長に佐川富夫高山区長、菊  
池栄正内川区長、会計に佐  
川幸信山野井・金沢区長が  
選出されました。



▲今年度の各行政区長さん一人一人に委嘱書を  
交付する古張町長

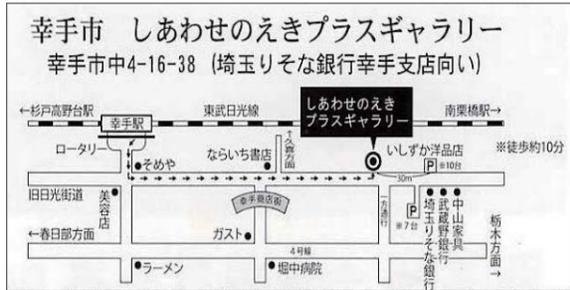
行政区名	区長名 (敬称略)	備考
山野井・金沢区	佐川 幸信	区長会会計
館本区	鈴木 桂語	
桃ノ木区	伊藤 孝一	
石田区	松本 利勝	
上野内区	鈴木 一徳	
宝坂区	豊田 幸平	
高野谷地区	菊池 清司	
追分区	本田 里美	
小田川区	齋藤 浩久	
ニュータウン中山区	大泉 達夫	
下関河内区	菊池 茂	
上関河内区	鈴木 光雄	
大塚区	豊田 利美	
高山区	佐川 富夫	区長会副会長
関岡区	本多 義男	
真木野区	藤田 秀雄	
内川区	菊池 栄正	区長会副会長
茗荷区	松本 秋夫	
中石井区	菊池 清文	区長会長
下石井区	鈴木 鉄夫	
戸塚区	藤井 長市郎	

## 矢祭町観光大使プレゼント 第16回KIKURI油絵展

矢祭町観光大使である菊  
池利次さんが描いた油絵の  
数々をご覧いただける個展  
が開催されます。詳しくは  
お問い合わせください。

日時 平成30年6月21日(木)  
〜26日(火) 午前10時〜  
午後6時  
場所 幸手市しあわせのえ  
きプラスギャラリー(埼  
玉県幸手市中4-16-38  
(埼玉りそな銀行幸手支  
店向い))  
問い合わせ ☎0480-  
38-1289

### ■第16回KIKURI油絵展アクセスマップ



### 矢祭町観光大使 まぐちとしつぐ 菊池利次



毎年、東京都内で  
開催していたこの個  
展も16回を迎えま  
す。

今回の個展では、埼玉に戻ったこと  
もあり、埼玉の方々に見てもらいたい  
という想いから開催に至りました。約  
30点の作品の中には、東京でも展示  
したものが半分程あり、今年に入って  
から描いた地元の四季のものも多数ご  
ざいます。

また、故郷矢祭町で描いた作品もご  
ざいますので、ぜひ多くの方にお越し  
いただけたらと思っております。よろ  
しくお願いいたします。

## 平成30年度矢祭町消防団 無火災を目指して新体制が始動

4月2日(月)、役場第1会  
議室で町消防団長、副団長への  
辞令交付式が行われ、檜山利男  
さんが引き続き団長に就任しま  
した。

また、4月8日(日)、ユー  
パル矢祭で指導部長以下の本団  
役員、第1班長・第2班長への  
辞令交付式及び役員会が開催さ  
れました。辞令は、檜山団長よ  
り交付され、無火災を目指して  
新体制での消防活動が開始しま  
した。



古張町長から辞令を受け取る檜山団長

### ■平成30年度本団役員名簿

階級	氏名(敬称略)
団長	檜山 利男
副団長	金沢 利広
副団長	菊池 賢一
副団長	菊池 敏晴
指導部長	近藤 昌弘
第1分団分団長	本田 修
第1分団副分団長	松本 伸一
第2分団分団長	永山 一則
第2分団副分団長	寺島 英明
第2分団部長	飯田 洋介
第3分団分団長	石井 崇文
第3分団副分団長	尾根 文昭
第3分団部長	菊池 政美
第4分団分団長	藤田 博文
第4分団副分団長	佐川 道夫
第4分団部長	熊田 学

### ■平成30年度班長名簿

階級	氏名(敬称略)	階級	氏名(敬称略)
第1班第1班長	増子 哲也	第1班第2班長	小室 裕之
第2班第1班長	長塚 進治	第2班第2班長	富永 亮太
第3班第1班長	豊田 聡	第3班第2班長	齊藤 亘
第4班第1班長	三瓶 直之	第4班第2班長	加藤 勝行
第5班第1班長	古市 大輔	第5班第2班長	尾亦 隼一
第6班第1班長	富永 貴博	第6班第2班長	鈴木 裕剛
第7班第1班長	富永 久志	第7班第2班長	永山 広晃
第8班第1班長	丸山 哲也	第8班第2班長	柴田 和也
第9班第1班長	古張 喜勝	第9班第2班長	大金 昌晃
第10班第1班長	小野瀬 康弘	第10班第2班長	生田目 真一
第11班第1班長	菊池 高弘	第11班第2班長	鈴木 勝幸
第12班第1班長	鈴木 貴誠	第12班第2班長	鈴木 俊弘
第13班第1班長	菊池 好峰	第13班第2班長	緑川 勝也
第14班第1班長	緑川 隼	第14班第2班長	益子 勝彦
第15班第1班長	鈴木 将訓	第15班第2班長	金澤 大介
第16班第1班長	佐藤 貴允	第16班第2班長	石井 明
第17班第1班長	本田 春希	第17班第2班長	本田 修一

## 納付期限までに納めましょう 国民年金保険料納付について

平成30年4月分から平  
成31年3月分までの国  
民年金保険料は、月額  
16,340円です。

保険料は、日本年金機  
構から送付される納付書  
により、金融機関・郵便  
局・コンビニエンススト  
アで納めることができます。

また、クレジットカー  
ドによる納付やインタ  
ネット等を利用しての納  
付、そして便利でお得な  
口座振替でも納付できま  
す。

日本年金機構では、国  
民年金保険料を納付期限  
までに納めていただけな  
い方に対して、電話・文  
書・訪問などにより早期  
に納めていただくようご  
案内をおこなっておりま  
す。

未納のまま放置されま  
すと、強制徴収の手続き  
によって督促を行い、指  
定された期限までに納付  
が無い場合は、延滞金が  
課されるだけでなく、  
納付義務のある方の財産

を差し押さえることがあ  
りますので、早めの納付  
をお願いします。  
所得が少ないなど保険  
料の納付が困難な場合  
は、保険料が免除・猶予  
される制度もございま  
すので、市(区)役所・町  
村役場の国民年金窓口へ  
ご相談ください。

問い合わせ 白河年金事  
務所国民年金課 ☎02  
48-27-4161  
／町民福祉課町民グル  
ープ ☎46-4574

### 国民年金保険料免除等の申請

保険料が納め忘れの状態、万一、  
障害や死亡といった不慮の事態が発生  
すると、障害基礎年金や遺族基礎年金  
を受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を  
納付することが困難な場合には、保険  
料の納付が免除・猶予となる「保険料  
免除制度」や「納付猶予制度(50歳  
未満)」がありますので、住民登録をし  
ている市(区)役所・町村役場の国民  
年金窓口で手続きをしてください。

平成30年度分(平成30年7月分〜  
平成31年6月分)の免除等の受付は平  
成30年7月1日から開始されます。

また、申請時点の2年1ヶ月前の月  
分までさかのぼって申請することが  
できます。

失業等により保険料を納付するこ  
とが経済的に困難になったものの、申請  
を忘れていた期間がある方は、市(区)  
役所・町村役場の国民年金窓口または、  
年金事務所へご相談ください。

問い合わせ  
▶白河年金事務所  
☎0248-27-4161  
▶町民福祉課町民グループ  
☎0247-46-4574

協力隊員が運営しているFacebookでは、隊員の活動等をさらに詳しく見ることができます。▶▶



地域おこし協力隊とゆかいな仲間達が運営するHP「ウエルカム矢祭」。協力隊員が製作中の「商店マップ」も掲載しています。▶▶



**まちの駅やまつり 看板の設置とグリーンカーテン**



作 森田 僚也

3月24・25日で東京・日本橋にある日本橋ふくしま館-MIDETTEで矢祭の袖子のPRに行ってきました。

今回のような体験は初めてでしたし最初は緊張していましたが、思ったより興味を示して話を聞いてくれたり商品を手にとってくれる方が多くてうれしかったです。

お客さんの中には福島や矢祭にゆかりがあったりする人もいたので、今後はそういう人たちの力も借りて矢祭の袖子のPRができたらと思います。



**PROFILE**

福山正真【ふくやましようま】  
20歳。山口県山陽小野田市出身。  
趣味は旅、献血。モットーは「楽しく生きる」

矢祭の春を知らせる樹齢600年以上の一本桜「戸津辺の桜」。開花過程に興味があったため情報発信を兼ねて毎朝追いかけてみました。取材初日となる3月26日から5輪ほど花開いたかと思うと、日曜日の4月1日にはほぼ満開。今年は開花時期や天気にも恵まれ一番美しい「戸津辺の桜」の姿を多くの方々にお披露目することが出来たのではないかと思います。

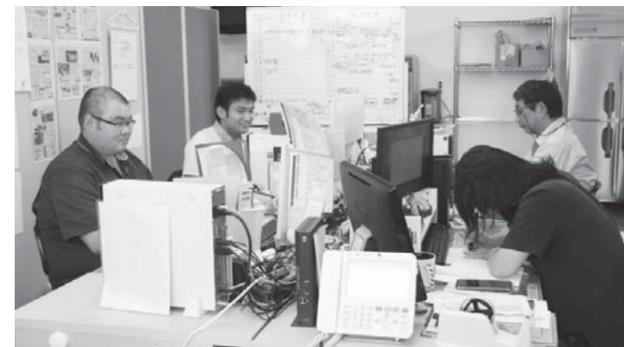


戸津辺の桜はまさに「矢祭の誇り」のひとつ。誇らしく情報発信に取り組みました。



**PROFILE**

森田僚也【もりたともや】  
36歳。栃木県宇都宮市出身。趣味は漫画を描くこと。モットーは「積小為大」。



左▶見守りふれあい拠点（現在の「まちの駅」）でデスクワークに勤しむ地域おこし協力隊3人（平成29年8月）。当時は新鮮さがありましたが、今では見慣れた光景です。/右▶「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」の事務局長となり、定例会で発言をする青樹隊員。町のさらなる発展を考える場において、外からの視点での意見が重宝されています。



早いものです。この矢祭町にお世話になるようになって1年が過ぎました。右も左も分からないおっちゃんがかうやって生きてこられたのもひとえに町民の皆様のおかげとお導きのおかげとだけ感謝しても足りません。ありがとうございます。

この1年は今まで『のほん』と『生きてきた50数年とは180度違って刺激に溢れて慌ただしく通り過ぎた。矢祭町地域おこし協力隊就任、「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」事務局長拝命、「まちの駅やまつり」駅長拝命と（権限はなにもありませんが）役職ばかりいただいたてあたかも偉くなったかのように勘違いされてしまうこともしばしば。全然偉い奴なんかじゃありませんから、実際のところ（笑）

この1年で分かったこと。それはこの町が宝物に溢れている、ということ。それは人を呼ぶ資源があったり、人を笑顔にする食材、自然の豊かさだったり、そしてなにより先にも述べた通り町の皆さんの優しさ、暖かさです。

それらを発信していくのが自分の使命なんだと思っています。主にSNSでの発信になるかと思いますが、よかったら我々とお仲間運営している「ウエルカム矢祭」あるいは「まるごと矢祭」、そしてフェイスブックでの「矢祭町地域おこし協力隊」で検索してみてください。

自分的ミッションとして、特産品を開発する！この町



**PROFILE**

青樹雅実【あおきまさみ】  
56歳。神奈川県小田原市出身。  
趣味は流星群を見ること。モットーは「なるようになる」

で起業して就労機会を増やす！とかさんざん大口を叩いていますがやっとなんか形が見え始めてきたところで、未だ何一つ結果を出せていません。

地域おこし協力隊としての任期は最長であと2年。今年はギアを一つ上げて見える結果が出るように加速して行きたいと思っています。

**◆オリジナル商店マップ作成にご協力ください**

「うちのお店に取材においでよ」という取材許可のご連絡が頂ければ大変嬉しいですよ！

現在、協力隊オリジナル企画として、商店マップの製作に取り組んでいます。これは、協力隊が独自の視点で矢祭町の商店を紹介しようとい

う試みて、矢祭町の魅力を発信するHP「ウエルカム矢祭」の中で掲載しています。

運営陣は「協力隊とゆかいな仲間たち」。矢祭の魅力をもっともっと知ってもらえる事を目指して情報を発信していきます。

取材特典  
青樹の訪問記  
森田の訪問イラスト

取材ご許可のご連絡をお待ちしております。  
↓ 連絡先 ↓  
矢祭町商店マップ化計画  
■連絡先: 0247-57-5659  
■まちの駅やまつり  
担当: 青樹・森田 まで

\*これは協力隊の私的な活動であり、町のオフィシャルな取り組みではありませんが、ご協力をお願いします。

## 町では、木造住宅耐震診断者派遣事業、木造住宅耐震改修支援事業を行っています

### 耐震診断

**対象住宅** 町内に存在する木造住宅で、次のすべてに該当する住宅

- ①所有者が自ら居住する住宅
- ②昭和56年5月31日以前に着工された住宅
- ③在来軸組工法、伝統的工法および枠組壁工法などによる3階建て以下の住宅
- ④過去に本事業による耐震診断を受けていない住宅

**申込方法** 次の書類をご提出ください

- ①木造住宅耐震診断者派遣申込書
- ②付近見取り図
- ③各階平面図
- ④着工時期が確認できる資料
- ⑤納税証明書
- ⑥世帯全員の住民票謄本
- ⑦図面等の書類が不足する場合は、担当課までご連絡ください

**申込期限** 平成30年8月31日（金）

**募集戸数** 2戸

**診断費用**（個人負担） 6千円

**その他** 申し込み多数の場合は、建築年次の古い順および必要と考える木造住宅を優先します。

### 耐震改修

**対象住宅** 町内に存在する木造住宅で、次のすべてに該当する住宅

- ①所有者が自ら居住する住宅
- ②昭和56年5月31日以前に着工された住宅
- ③在来軸組工法、伝統的工法および枠組壁工法などによる3階建て以下の住宅
- ④耐震診断を受けた結果、その基準未達の住宅
- ⑤補助金交付決定年度に、耐震改修工事が完了するもの

**申込方法** 次の書類をご提出ください

- ①補助金交付申請書
- ②付近見取り図、配置図、平面図、基礎伏図、耐震補強詳細図
- ③工事着工前の写真
- ④木造住宅耐震診断報告書の写し
- ⑤見積書の写し
- ⑥実施計画時の耐震計算書
- ⑦建築士免許の写し
- ⑧納税証明書

**申込期限** 平成30年8月31日（金）（先着順）

**支援内容** 改修方法（一般、簡易、部分）に応じて、35万円～100万円を上限として、工事費用の2分の1以内

問い合わせ 事業課事業グループ ☎ 46-4577

## 子育て世帯定住支援事業助成金について

町では、平成28年度からの新規事業として町内外の子育て世帯の町内における住宅取得等を支援することで、子育て世帯が町内定住化促進を図るため、子育て世帯の住宅取得等に対して助成金を交付します。

**交付対象** 町内に定住する意思のある子育て世帯で、町が定める規定にいずれにも該当する世帯（子育て世帯とは、中学生以下の子どもを扶養、若しくは、配偶者が妊娠している世帯など）

**補助内容** 一、子育て世帯が住宅を新築する場合には、坪あたり2万円を助成する／二、町外の子育て世帯が住宅を新築する場合には、坪あたり4万円を助成する／三、前述一、二の場合において、町内業者を利用する場合には20万円を上乗せする／四、中古住宅の取得については、坪あたり5千円（町外は1万円）を助成する

問い合わせ 事業課事業グループ ☎ 46-4577

## 平成30年度も引き続き、補助率・限度額が2倍 商店主等が行う店舗等の改良を支援します

町では、町内において商店主等が行う店舗等の改良を支援することにより、当該商店等の集客力の向上を図るとともに、町民の消費活動を促し、地域経済の活性化を図るため、町内施工業者により商店等の改良を行う事業主に対し補助金を交付します。詳しくはお問い合わせください。

**● 補助の内容** 補助の対象となる改良工事は、町内施工業者が行う工事代金が50万円（消費税相当額を含む）以上の改良工事とする。また、補助金の額は、補助の対象となる改良工事の金額の10%（金額が20万円を超える場合には20万円）以内とする。ただし、平成30年度も、補助率及び限度額が2倍になります。（補助率20%で、限度額が40万円になります）

**● 申請方法** 事業課にある申請書または、町HPよりダウンロードしたものに記入し必要書類を添えて、事業課産業グループへご提出ください。

**● 問い合わせ** 事業課産業グループ ☎ 0247-46-4576

**● 補助の対象者** 次のすべてに該当する方

- ①町内に住所を有する個人又は町内に事業所を有する法人
- ②改良工事の対象となる店舗等の所有者本人若しくはその親族又は店舗の所有者から改良工事を実施することについての同意を得ている者
- ③町税等を滞納していない者

## 町内施工業者により、改良する場合の費用を一部補助 個人住宅改良支援事業

町では、平成23年度から町内の施工業者により、個人住宅の改良を行う方に対し、その費用の一部を補助する事業を展開しています。

**対象** 修繕、増築、改造、模様替えなどのうち、工事代金が50万円（税込み）以上で、町内の施工業者に発注する工事

**補助額** 工事代金の10%（上限は20万円）

**申込方法** 工事着手前に、申請書に必要な書類を添えて持参提出して下さい。申請書については、事業課事業グループでお渡しします。

**問い合わせ** 事業課事業グループ ☎ 46-4577

## 対象事業を明確にし、事業の普及促進を図る ゆめ活ポイント事業 ロゴマーク作成

平成28年度からスタートした矢祭町ゆめ活ポイント事業の対象事業を明確化し、本事業の普及促進を図るため、ロゴマークを作成しました。

ゆめ活ポイント事業とは、町の主催事業等において、一般参加やボランティア協力者等を対象にポイントを付与し、貯まったポイントを商品券に交換することで、まちづくりや地域活動への関心を高め、町民と一体となった町政運営を図ることを目的として実施しています。

**問い合わせ** 自立総務課企画財政グループ ☎ 46-3131



▲作成されたロゴマーク

# New Face

平成30年4月1日付採用職員をご紹介します。

## 出納室

主事 佐藤佑紀



Yuki Satou

4月から矢祭町職員として勤務しております。まだまだ仕事に慣れない新人ですが、何事も常に学び続ける姿勢で取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りします。

## 事業課 産業グループ

主事 菊池朋樹



Tomoki Kikuchi

この度、新規採用されました菊池です。まだまだ未熟ですが、公務員としての自覚をもって公務に励み、町民のみなさんのお役に立てるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお祈りします。

## 事業課 事業グループ

主任主事 小室大地



Daichi Komuro

毎日、周りの皆様に支えられてばかりですが、1日でも早く仕事を覚え、町民の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。町職員としての自覚と責任を持ち、日々精進して参りますので、よろしくお祈りいたします。

## やまつりこども園

教諭 古張由麻



Yuma Kobari

4月から元氣と明るさを持ち味として、毎日子どもたちと向き合っています。また、幼稚園児のころから運動に取り組んでいるので、体力には自信があります。どうぞよろしくお祈りいたします。

## 図書館だより

Library Information



### 【5月のイベント】

もったいない文庫の日（各地区文庫開館）  
5月20日（日）午前9時～正午  
季節のおはなし会  
5月20日（日）午後2時～午後3時  
▶読み聞かせとおりがみ工作、シャボン玉を予定しています。

### 【6月のイベント】

赤ちゃんおはなし会（もったいない図書館）  
6月7日（木）午前10時～正午  
▶乳幼児親子と、おなかに赤ちゃんがいるお母さんのための読み聞かせとわらべうたを交えたおはなし会です。

### 【今月のコーナー】

5月26日（土）「第10期矢祭子ども司書講座」が開講します。全国初の試みとして平成21年に開講した「子ども司書講座」も、現在では全国各地に広がっています。講座の開講から10年と、子ども読書週間にちなみ、「子ども司書がえらんだ本」として、当時の受講生が作成した紹介カードとともに、本を紹介します。

### 【今月の休館日】

毎週月曜日

### 【問い合わせ】

矢祭もったいない図書館 ☎46 - 4646



平成29年度もったいない図書館で一番多く貸出された本は何でしょう？

昨年度、当館での貸出が一番多かった本はこちらです。

（一般書）  
「生きかた上手」／日野原重明・著  
／ユーリーグ（貸出回数：16回）

（児童書）  
「星の王子さま」／サン・テグジュペリ・著／内藤濯・訳／岩波書店（貸出回数：12回）

（絵本）  
「ミッケ！がっこう」／ジーン・マルソーロ・著／ウォルター・ウィック・写真／糸井重里・訳／小学館（貸出回数：15回）

## 短歌 矢祭町短歌会四月詠草

列島の里を恋いつつ来しか  
電線に憩う初のつばめら

深谷 絹子

四月より中学生になる  
孫の制服姿ぐつと大人に

佐川 典子

義弟の植えてくれたる水芭蕉  
思い出の花今年も咲きぬ

藤田 君江

命大切にと添え書きのあり  
星

初枝

晴れた日にじつと前山眺めおり  
柳の新芽緑あざやか

佐藤ミサ子

見しことはおぼろげなれど良き夢の  
なごりか今朝の目覚め爽やか

斎藤 吉民

限界と思いいし畑に  
定年の娘が加わりて日々賑わし

片野 税子

木々芽吹き桜も咲いて  
春来たる里山を見て心安らぐ

片野 盛好

ふるさとを父母を思い泣きしとう  
粗末な布団かざられており

松本 義勝

昨年庭に我が植え置きし  
チューリップ赤白黄色と鮮やかに咲く

佐川 文江

## 町職員人事異動

平成30年4月1日付

### 【課長相当職】

▶ 自立総務課長：片野一也（自立総務課長兼会計管理者）／町民福祉課長兼保健福祉センター所長：藤田義広（町民福祉課主幹兼健康グループ長）／会計管理者：陳野勝美（町民福祉課主幹兼生活環境グループ長）

### 【課長補佐相当職】

▶ 町民福祉課主幹保健師兼健康づくりグループ長：高橋真由美（町民福祉課主幹兼主任保健師）

### 【係長相当職】

▶ 町民福祉課主任主査兼福祉保険グループ長：緑川大輔（町民福祉課主任主査兼福祉グループ長）／町民福祉課主任主査兼生活環境グループ長：鈴木薫（町民福祉課主任主査）

### 【係員】

▶ 自立総務課主事：金澤美加（町民福祉課主事）

### 【新採用】

▶ 出納室主事：佐藤佑紀／事業課主事：菊池朋樹／事業課主任主事：小室大地／やまつりこども園教諭：古張由麻

平成30年3月31日付

### 【退職】

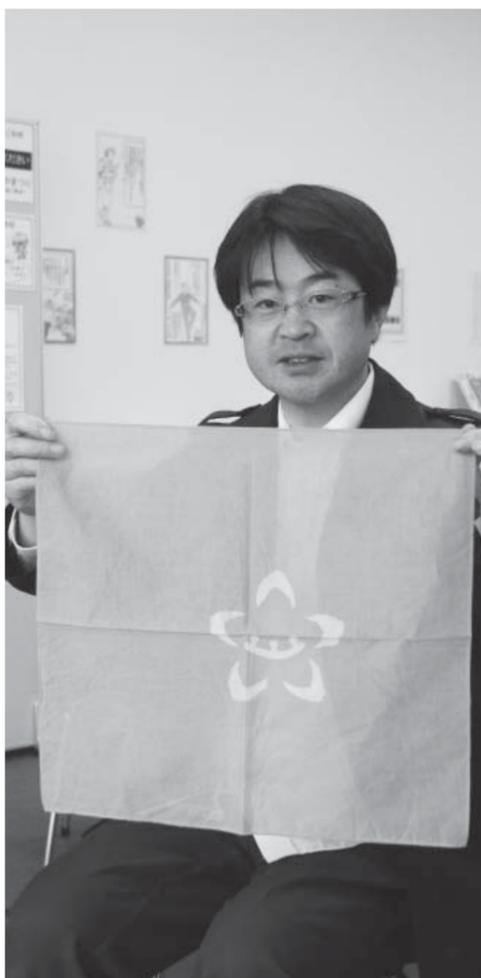
▶ 町民福祉課長：寺島正一／やまつりこども園保育士：富塚美穂

小室 雅喜さん

PROFILE

【こむろまさき】44歳。東館在住。矢祭未来想成アカデミー第1期生。ライフワークは演劇。

『つつじ染め』を通して  
矢祭ファンをもっと増やしたい



豊かな里推進プロジェクトで代表を務めている東館在住の小室雅喜さん。組織を立ち上げて4年目を迎えました。主な活動としては、小室さんの知人のアイデアを基にして始めた『つつじ染め』でストールやハンカチ、のぼり、のれんなどを染色することが中心です。また、その手法をワークショップの開催という形で、統合前の小学校や商工会女性部、結婚支援室での婚活イベントなどでレクチャーしてきたそうです。さらに、町で企画している目白大学の学生を迎えるための農業体験でも



農業体験で矢祭町を訪れた目白大学の学生につつじ染めを教える小室さん。

この『つつじ染め』を体験してもらっています。小室さんにお話を伺うと「町の商工観光発展のためにという想いでやっています。準備にとっても手間がかかるので大変ですが、多くの人と交流しながら作業することは楽しいですし、ワークショップ参加者から自分にはないアイデアをもらった時に、評価してもらっているなど感じることで、それが意欲に繋がっています。また、文化的な側面でも町を知ってもらい、ファン(定住者)を増やせたらと思っています。」と話します。今後について小室さんは「現在は天然染料ですが、合成染料も使って外に展示できるようなものも作りたいと考えています。その中で町の特産品などとタイアップもできたらと思っています。そして、東京の『つつじ染め』イベント等でワークショップを開催し、矢祭ファンをもっと増やせたらと思っています。」とまだまだ活躍の場を広げます。



寺島 祐太さん

てらしまゆうた ● 26歳・大塚在住

素晴らしいこの町をPRしてほしい

- 今、一番やりたいことは何ですか？  
旅行に行きたいです。
- 将来の夢は何ですか？  
幸せな家庭を築きたいです。
- 趣味は何ですか？  
映画を見ることです。
- 町の好きなところはどこですか？  
自然が豊かだということと過ごしやすいうところが好きです。
- 町への要望はありますか？  
こんなにも素晴らしい矢祭町をもっとPRしていただきたいです。
- アピールしたいことはありますか？  
町内で見かけたときには、声をかけていただけると嬉しいです。よろしくお願いします。

次は尾亦明恵さん(戸塚)の予定です。

メッセージ  
message

from 結婚支援室 (47)



結婚支援室の活動の一つとして出会いアドバイザーが情報交換を行う「月例会」があります。「月例会」は毎月1回、婚活プロデューサー中瀬明美さんから助言をいただきながら、アドバイザー同士が活動内容を確認しあい情報交換を行い次の活動に生かすために開催されています。今回は4月12日に行われた月例会の内容を一部紹介いたします。初めに、年度初めにあたり、イベント・セミナーの開催、おしゃべりカフェ、結婚相談会については昨年同様開催していくことを確認しました。その後の情報交換では、

結婚支援室からのお知らせ

- 紹介へ進めるために登録をお勧めいたします。
- 毎月結婚相談会を開催します。
- おしゃべりカフェを開催します。

詳しくは町ホームページまたは結婚支援室まで。  
TEL 0247-46-4884

『お見合いにつながるための紹介をどのように進めて行くか。現在茨城県との情報交換は行われているので、今後は福島県南地区で情報交換が行われることが望ましい』などの意見が出ました。「月例会」でのアドバイザーの意見を反映し、また町民の皆様からのご意見や情報をいただきながら地域に根差した活動を今年度も進めてまいりますと思います。(※結婚に関するご相談は結婚支援室、又は結婚相談会で受け付けておりますが、各地域の出会いアドバイザーへ相談していただくこともできます。)

## 安全運転を呼びかけ啓発品を配布

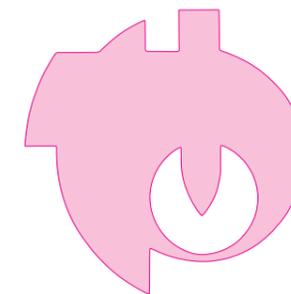
### ▶交通事故防止テント村

4月10日(火)、春の全国交通安全運動の一環として、交通事故防止テント村が矢祭駐在所前の国道118号において実施されました。当日は、関係団体が一致団結し、大子方面からのドライバーに対して、ヤクルトや交通事故防止啓発品等を配布するとともに安全運転を呼びかけました。



啓発品を手渡し安全運転を呼びかける古張町長

# TOWN TOPICS



## まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ  
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



委嘱された佐藤さんと古張町長、大竹支局長

## 人権思想の普及向上に尽力

### ▶人権擁護委員委嘱状伝達式

4月10日(火)、人権擁護委員委嘱状伝達式が役場第1会議室で行われました。本町の人権擁護委員は1人欠員となっていたが、昨年12月の定例議会で同意されていた関岡在住の佐藤静子さんに4月1日付で法務大臣から委嘱され、委嘱状は福島地方法務局白河支局の大竹支局長から伝達されました。



関根校長から教科書を授与される新入生代表

## ピカピカの1年生51名が入学

### ▶矢祭小学校入学式

4月6日(金)、矢祭小学校入学式が矢祭小学校体育館で行われました。統合後3回目となる入学式を迎え、徐々に歴史と伝統を築きつつある矢祭小学校に、今年度は男子25人、女子26人の計51人がピカピカの1年生として入学を許可され、関根校長から教科書が授与されました。

## 未来想成アカデミー第二期目がスタート

### ▶平成30年度矢祭未来想成アカデミー入塾式

4月15日(日)、ユールパル矢祭イベントホールにおいて平成30年度矢祭未来想成アカデミー入塾式が開催されました。第二期目となる今年度は現在までに、東京で地域経済などを研究している八島さん、本町地域おこし協力隊の福山さん、さいたま市の小堤さん親子の4人が入塾しました。



出席した新入塾生と第1期生の紹介

## 未来へ羽ばたく48名が入学

### ▶矢祭中学校入学式

4月6日(金)、矢祭中学校入学式が矢祭中学校体育館で挙行されました。真新しい制服に身を包んだ男子29人、女子19人の計48人が伝統ある矢祭小学校への入学を許可され、統合2年目の矢祭小学校で培ったものを胸に、新たな学び舎での生活をスタートさせました。



凛々しい表情で式に臨む新入生



代表で古張町長から委嘱状を交付された片野さん

## 今年度の組合長に委嘱状交付

### ▶平成30年度第1回矢祭町農事組合長会議

4月19日(木)、平成30年度第1回目となる農事組合長会議が山村開発センター大集会室で開催されました。会議の冒頭で2個人・3事業所へ古張町長から農業経営改善計画認定書が交付され、続いて町内61農事組合長を代表して金沢農事組合長の片野恵仁さんに委嘱状が交付されました。



担任の先生から呼名され元気に返事をする新入園児

## 元気いっぱいの38名が入園

### ▶やまつりこども園幼児教育部入園式

4月9日(月)、やまつりこども園幼児教育部入園式がやまつりこども園遊戯室で行われました。幼児教育部3歳児に38人の新入園児(男児16人、女児22人)が加わり、進級した4歳児、5歳児と合わせて園児数は126人(男児64人、女児62人)となりました。



◎矢祭町介護保険条例の一部を改正する条例(議案第14号)  
介護保険法の一部改正及び第7期介護保険事業計画の策定に伴い一部改正するものです。  
◎矢祭町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例(議案第15号)  
福島県道路占用料徴収条例の改正に伴い、一部改正するものです。

## その他

◎辺地に係る総合整備計画の変更(議案第16号)  
辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律の規定に基づき、追分辺地に係る総合整備計画を変更するため議会の議決を求めるものです。  
◎矢祭町公の施設の指定管理者の指定(議案第17号)  
地方自治法第244条の2第3項及び矢祭町公の施設の指定管理者の指定の手續き等に関する条例第3条に基づきます。  
◎平成29年度矢祭町一般会計補正予算(議案第18号)  
今年度の各種事務事業の

平成29年度各会計別予算補正状況(3月第1回定例会)

(単位:千円)				
会計名	既定額	補正額	予算総額	
一般会計	4,464,513	302,093	4,766,606	
特別会計	国民健康保険	△ 31,626	832,248	
	宅地造成事業	△ 4,000	2,444	
	介護保険	△ 8,504	592,080	
水道事業会計	後期高齢者医療保険	△ 977	142,835	
	収益的収入	152,055	1,730	153,785
	収益的支出	134,392	△ 452	133,940
	資本的収入	161,278	△ 2,245	159,033
資本的支出	204,032	△ 1,014	203,018	

確定及び公債費の繰上償還を行うための補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第19号)  
保険給付費の確定に伴う減額が補正の主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町宅地造成事業特別会計補正予算(議案第20号)  
事業費の確定による補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町介護保険特別会計補正予算(議案第21号)  
保険給付費の確定による補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(議案第22号)  
後期高齢者医療広域連合納付金の確定による補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第23号)  
基幹改良事業費等、事務事業の確定に伴う補正が主な内容です。

## 当初予算

◎平成30年度矢祭町一般会計予算(議案第24号)  
◎平成30年度矢祭町国民健康保険特別会計予算(議案第25号)  
◎平成30年度矢祭町工場団地造成事業特別会計予算(議案第26号)  
◎平成30年度矢祭町宅地造成事業特別会計予算(議案第27号)  
◎平成30年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計予算(議案第28号)  
◎平成30年度矢祭町介護保険特別会計予算(議案第29号)  
◎平成30年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計予算(議案第30号)  
◎平成30年度矢祭町霊園事業特別会計予算(議案第31号)  
◎平成30年度矢祭町水道事業会計予算(議案第32号)

平成30年度各会計当初予算状況

(単位:千円)				
会計名	30年度予算額	29年度予算額	伸び率(%)	
一般会計	4,600,000	4,300,000	7.0	
特別会計	国民健康保険	664,216	862,118	△ 23.0
	工場団地造成事業	1,092	2,402	△ 54.5
	宅地造成事業	4,813	6,105	△ 21.2
	農業集落排水処理事業	28,800	28,759	0.1
	介護保険	518,186	539,808	△ 4.0
後期高齢者医療保険	141,161	139,168	1.4	
霊園事業	500	546	△ 8.4	

## 水道事業

(単位:千円)			
科目	30年度予算額	29年度予算額	伸び率(%)
収益的収入	146,003	151,795	△ 3.8
収益的支出	137,071	128,505	6.7
資本的収入	150,392	140,981	6.7
資本的支出	172,965	164,190	5.5

## 請願・陳情

### 請願

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。  
◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願  
請願者  
日本労働組合総連合会福島県連合会東白川地区連合  
議長 小針 弘 之  
紹介議員 藤田 玄 夫  
審査結果 採 択

### 陳情

◎滝川開発期合同協会会長 富永盛彦様外役員より次の陳情がありました。  
(滝川地区全体)  
◎国道349号の早期改良  
◎下関河内川、高田橋付近上下流の土砂の除去  
◎下関河内宇宮平地内のヒューム管(カ所)  
◎下関河内宇宮平地内及び中山地内の地下式消火栓を地上式に変更  
◎下関河内宇宮平地内の国道の補修  
◎坏戸堰の水門の改良

## 意見書

◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書(発議第1号)  
※可決した意見書1件を政府行政機関に対し送付しました。

## 請願・陳情について

請願・陳情はその取扱いを議会運営委員会が協議します。6月町議会定例会には請願・陳情をされる方は平成30年5月31日までに提出願います。

## 第2回臨時議会

平成30年第2回町議会臨時会は、3月29日午前10時に招集され、平成29年度各会計補正予算5件が提案されました。また、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任が行われました。

## 補正予算

◎平成29年度矢祭町一般会計補正予算(議案第33号)  
各種事務、事業費の確定に伴い、各節の整理による増減の補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第34号)  
国民健康保険税、国庫支出金、繰入金等、総務費、保険給付費、予備費等の確定による補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町介護保険特別会計補正予算(議案第35号)

平成29年度各会計別予算補正状況(3月第2回臨時会)

(単位:千円)				
会計名	既定額	補正額	予算総額	
一般会計	4,766,606	46,836	4,813,442	
特別会計	国民健康保険	566	832,814	
	介護保険	592,080	△ 3,245	588,835
水道事業会計	霊園事業	1,305	525	1,830
	収益的収入	153,785	△ 4,865	148,920
	収益的支出	133,940	△ 7,745	126,195
	資本的収入	159,033	△ 15,000	144,033
資本的支出	203,018	△ 15,211	187,807	

保険料及び国庫支出金等の確定による補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町霊園事業特別会計補正予算(議案第36号)  
霊園永代使用料の確定による補正が主な内容です。  
◎平成29年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第37号)  
今年度の事業の確定に伴う補正が主な内容です。

## 委員会構成が 変わりました。

◎総務常任委員会(5人)  
この委員会は、自立総務課、町民福祉課、教育委員会、出納室、選挙管理委員会、監査委員の所管に関する事項や他に属さない事項の調査や審査を行います。  
委員長 菊池 淳之  
副委員長 本多 勇也  
委員 青 木 敏 男  
委員 鈴 木 一 彦  
◎産業常任委員会(5人)  
この委員会は、事業課、農業委員会、町民福祉課の水道事業に関する事項の調査や審査を行います。  
委員長 鈴木 正 美  
副委員長 川 裕 之  
委員 佐 川 正 一郎  
委員 藤 田 浩 夫  
◎議会運営委員会(4人)  
この委員会は、議会運営を円滑に行うために設置されています。  
委員長 鈴木 浩 一  
副委員長 郡 司 一 子  
委員 青 木 安 彦  
委員 本 多 勇 也  
※委員会委員の任期は平成30年4月5日から平成32年3月30日までです。

# 一般質問(要旨)

3月定例会の一般質問は、13日と14日の2日間行われ、7議員が登壇し、町政全般について執行部の考えを質しました。

## 環境・消防行政



本多勇也議員

**質問 旧馬渡戸牧野共有地内の産廃処理のその後について**

**答 町民福祉課長**  
馬渡戸の旧共有地には、大型ダンプで100台とも、或は150台とも搬入されたということであるが、その産業廃棄物の処理というのとはどのようなものか。

**質問 町民福祉課長**

県南地方振興局県民環境部で、産業廃棄物を含んだ土砂を搬入した所有者に対し、適切に産業廃棄物の処理を行うように、現在指導を行っている。

**質問 完全にきれいに現状に戻すことができるのかどう**

か、お聞きしたい。  
**答 町民福祉課長**  
県では搬入した産業廃棄物について、今後どのように撤去するかということ、指導をしながら現在撤去計画書の提出を求めている。

**質問 宝坂地内のたい肥工場の現状について何う**

**答 町長**  
今後とも矢祭町としては、産業廃棄物は持ち込ませない、そういう政策を続けて参りたいと思うている。

**質問 町民の方から「以前に議会議長宛てに署名をして陳情書を出したが、その後どうなっているのか」という話があったが、その件について聞きたい。**

**答 町民福祉課長**  
平成23年9月12日に町議会議長と町宛てに、陳情書が出ていた。その時、9月議会、一般質問が行われ、町としては県と協議をしなから、適切に対応すると答えている。現在、ご指摘の工場は産業廃棄物処理業者としての許可を福島県から得て作業を行っているところである。

**質問 工場外に雨水が流出しないような指導はなされているのか。**

**答 町民福祉課長**  
県が定期的に立ち入り調査の実施をしており、汚濁

## 一般・防災・環境・教育・住宅・農業行政



菊池淳之議員

**質問 ゆめ活ポイント事業の機能の充実は図れているのか**

**答 町長**  
横断的な横の連携を徹底して参りたいとのことだったが、その実績はどうだったか。

**質問 自立総務課長**

本事業の原点に立ち返り、事業の範囲を広げて参りたい。また、事業の通知にあらかじめ書き込むなり、当日の事業の際に口頭で伝えるというようなことを徹底させていくべきではないかと課長等会議で話をした。

**質問 防災倉庫の点検はどのようにされているのか**

**答 町長**  
正式に要望があれば、町としても対応したいと思っ



59年にそれぞれ800部発行されている。第1巻が667部、第2巻が657部、第3巻が506部販売並びに関係団体へ配布をしている。現在の在庫数は、第1巻が133部、第2巻が143部、第3巻が294部となっている。

**質問 全部販売可能な品物なのか、それとも年数が経っているのか、障害があるのかどうかお尋ねしたい。**

**答 教育課長**  
今、現在販売できる状況になっているものについては、1巻が63部、2巻が43部、第3巻が139部で、それぞれ紫外線等による焼けであったり、湿度によるカビ等の汚れによつて販売できないものもあるというよう状況である。

**質問 矢祭小学校のランニングコースについて何う**

**答 教育課長**  
光熱水費が5校のときよりも高額の事実がわかったが、解決されず今後進むのかどうか、それについてどのような解決策があるのか、質問したい。

**質問 町史を販売しているが、実際のどの位作って、費用はどの位か、現在どのくらい残っているのかを把握しているか。**

**答 教育課長**  
1巻が昭和60年、第2巻が昭和58年、第3巻が昭和

水の垂れ流し等目立った違反はないと県から回答を得ている。

**質問 町でも今後指導してほしいと思うが、どう考えているか。**

**答 町長**  
町として、職務権限の中には含まれていない。担当課と協議しながら、県の方と相談をして参りたい。

**質問 矢祭町消防団第3分団第9班の消防屯所へのトイレの整備について何う**

**答 町長**  
正式に要望があれば、町としても対応したいと思っ

ている。町がこの工事を主体となつてやれば、過疎債の適応は受けられる。その辺の地元の合意形成がどうなっているのか確認していただきたい。

いるという状況であるが、燃料代等、暖房をとるための灯油代を含めると、統合後の方が安くならない程度。全体では安くなつていて、エネルギー源としての消費量として考えると、全体的には安くなつているという状況である。

**質問 子育て世帯住宅取得に伴う固定資産税の軽減事業、子育て世帯定住支援事業があるが、事業目的と実績について何う**

**答 自立総務課長**  
固定資産税軽減事業の目的は、新築又は購入等をした住宅に課する固定資産税を軽減することで、二三世代家族の形成を促進し、高齢者の孤立を防ぎ、子どもを産み育てやすい居住環境を充実することにより、町の定住人口の増加を図り地域の活力と魅力あるまちづくりを実現することである。実績については、平成29年度の該当世帯は13件である。

**質問 多面的機能支払の事業は何団体くらいになったのか。また、新しく発足することを考えているような地区があるのかどうかについて何う**

**答 事業課長**  
多面的機能支払交付金を活用している団体は、現田322ヘクタールの実績となつている。

**質問 事務の統一をして、事業の推進と安定を図つたほうが、長く事業の実施ができるかと思うが、その辺についてどのように考えているか。**

**答 事業課長**  
広域化ということで、事務を統一化している事例があるのは承知しているが、基本的には組織のほうが事務局員を雇っているという

**質問 馬渡戸地区の旧牧野共有地と隣接地の現在の状況と今後の対応について何う**

**答 町長**  
今後、同じようなことがあの近辺に起こり得る可能性は十分にあるのかなと考えているが、その時にはどのような対応をされるのか伺う。

**質問 町史発刊33周年とあるが、今、町史はどのような状態であるか何う**

**答 町長**  
非常に小さい記念碑であり、簡単に移動できるもので問題にはならないと思う。

**質問 駅前開発のような整備する事業を進める上において、障害にはならないのか。**

**答 町長**  
非常に小さい記念碑であり、簡単に移動できるもので問題にはならないと思う。

**質問 町史を販売しているが、実際のどの位作って、費用はどの位か、現在どのくらい残っているのかを把握しているか。**

**答 教育課長**  
1巻が昭和60年、第2巻が昭和58年、第3巻が昭和

**観光・道路・教育・福祉・土木・一般行政**



佐川正一郎議員

**質問** 東館駅舎と周辺の環境整備計画 水郡線の利用促進について尋ねる

**町長**

JR関係筋のコンサルにお願いして、中央公民館から西側のユーバルに至るまでのあの近辺の開発をいかにすべからぬ、そういうものを調査、研究してもらって予算を来年度予算に計上して

**質問** 本町の県立矢祭山公園や戸津辺の桜、滝川溪谷のPR広報と来訪者を増やす取り組みと課題について尋ねる

**事業課長**

矢祭山公園、戸津辺の桜、滝川溪谷については、シーズンごとに1日ないし2日に一度、状況についてホームページの更新を心がけており、非常に高い利用があ

る。特に矢祭山公園は、「駅からハイキング」というイベントがあるので、そういった形で取り組みを拡充していけないか考えていきたい。公園の整備、農泊の推進もやっているもので、こういったものを通じて、大きな課題としては特に町内の方にも働きかけていくということも重要ではないかなと認識している。

**質問** 本町の地域おこし協力隊の観光振興における位置づけについて尋ねる

**事業課長**

協力隊については目標となるプロジェクトは示しているが、基本的には外部からの視点を生かした自発的なアイデアを生かしてほしいという期待を持って任命している。現時点で観光活動に限定した指示を出しているという状況にはないが、結果的に現在でもユアユズを使った特産品の開発、歴史やイラストを活用した地域PRという形で、かなり、観光振興にも深くかかわった活動も見受けられるという状況である。

**質問** 通学路の安全点検や危険箇所把握状況について

雨の日の登校時の水はねや国道の通学路の危険箇所を把握し、車止めや事故防止のフェンスの設置が必要と思うが、何う。

**事業課長**  
まだ水がはねる状況が完全になくなったという状況はない。土木事務所と連携して働きかけていけないか検討したい。矢祭町通学路安全推進会議の中で矢祭町通学路交通安全プログラムを策定するような仕組みとなっている。道路行政のほうにもこのプログラムを通じて共有される。

**質問** 町道農道の道路白線標識の設置ととも園前の横断歩道のラインの補修について尋ねる

**事業課長**

白線標識等々については、県の公安委員会が管理する役割にはなっているが、道路管理者の方でできるものについては予算の範囲内で必要箇所、優先順位等々検討しながら対応していく。

**質問** SNSの活用と課題について本町の具体策を尋ねる

**教育長**

P、T、A連合協議会、青少年育成町民会議、町教育委員会が連名で、やまっ子宣言29と題し、スマホ、ケータイ、ゲーム等の使用時間について家庭で話し合うような広報を行った。また、教育委員会独自として情報モラル講演会を小・中学校で開催するよう指示している。

**質問** やまっ子とも園や小・中学校のインフルエンザ感染状況と予防の取り組みについて尋ねる

**教育課長**

インフルエンザ罹患者の状況については、今シーズン延べ人数で2月末現在こども園47名、小学校92名、中学校41名となっている。ピーク時は小学校で3クラス、中学校で1クラス学級閉鎖を行っている。予防については、保護者に対して家庭でできる感染予防としてお便り等を配付し注意喚起をしている。こども園、小・中学校に対してはインフル

エンザ対策用品等の支給を行っている。

**質問** 教職員の長時間勤務が問題化しているが、本町の小・中学校教職員の勤務状況について尋ねる

**教育長**

小・中学校にタイムカードを設置し、それによって在長時間動向を確認している。指導により長時間勤務は避けられてきている傾向だが、今後も指導等を継続して参りたい。

**質問** 子育て支援の立場から子供たちの給食費軽減についての考えを尋ねる

**教育課長**

保護者の負担は現状のまま維持していきたい。現時点ではこれ以上の軽減は考えていない。

**質問** 2025年問題について

医療・介護・福祉サービスへの需要が高まり社会保障財政が悪化すると予想しているが、この問題の認識について尋ねる。

**町民福祉課長**  
5年から15年先が社会保障費の支出が最も多くなる

というふうな認識をしていく。社会保障費の抑制には、高齢者一人一人の健康の維持、増進を図る必要があると考えている。

**質問** 空き家対策について

本町の空き家件数とこれからの推進対策計画を尋ねる。

**事業課長**

空き家と見られる物件は169件。昨年度の調査結果をもとにした空き家バンクの設立に向けた手続を進めている。矢祭町空き家等対策計画の策定、空き家対策条例の策定といった法定の対応を来年度検討していく方針である。

**質問** 桃の木区内の排水溝の修理について尋ねる

**事業課長**

現場の方を精査して改善策の検討を進めて参りたい。

**質問** 人口減少対策について

本町の平成26年の転出超過は29人だが、転出防止策と平成29年の本町の転出超過は何か尋ねる。

**自立総務課長**

5年間の社会動態で、マイナズ183人である。雇用の場の確保、住居の確保に加え、あらゆる地域資源を有効に活用した観光交流人口の拡大等も人の流れを創出するためには非常に大きな施策であると考えている。若い世代を中心に出産や子育ての経済支援を含めた切れ目のない支援策を充実させ地元の魅力発信につなげて、若者の定住化、流出防止を図って参りたい。

**質問** 企業の誘致政策について尋ねる

**町長**

非常に就労の場が広がっており就労人口が少ないというのがネックになっている。なかなか新しい企業を誘致するというのが難しい時代になってきている。

**質問** 町の将来的な人口ビジョンについて尋ねる

**自立総務課長**

平成28年3月に策定した矢祭町人口ビジョンで示しているとおりで。



**福祉・農林・防災行政**



鈴木 一議員

**質問** 民生委員協力委員や民生委員サポートについて

民生委員協力委員（民生委員サポート）の必要性を今後は迫られてくるものと思うが、町の考えを伺う。

**町長**

当分様子を見て、将来の検討課題かなという気がしている。

**質問** 有害鳥獣被害防止対策について

**事業課長**

平成30年2月末現在で50件の申請があり、設置距離で22.95キロの長さである。額にして135.5万円の助成を行っている。

有害鳥獣を追い払うための飼犬を登録し、農地を守る忠犬事業としての取り組みは、獣害の効果的な対策に生かせるものと思う

が、町の考え方を伺う。

**町長**

犬による追い払いというのは非常に難しいと思う。今のところ忠犬事業というのは考えていない。

**質問** 平成29年度は今現在で何頭捕獲されているのか伺う。

**事業課長**

2月末時点で、有害捕獲109頭、狩猟捕獲163頭で合計272頭の捕獲が行われている。

**質問** 捕獲後の野生動物の処理を近隣4町村で連携して焼却処理の実現に向けて努力してみているかどうか伺う。

**町長**

県知事や農林事務所長に矢祭町単独では東川4町村で食肉に供するための検査施設、加工施設、また、ペットフードに加工できるような施設を補助事業の中で見つけて頂きたいという話をした。近いうちにそうした方向性が見出せるかと思うが、できる限り前へ進めるように頑張る。

**質問** 防災用自家発電機について

役場庁舎の負荷試験を

実施しているのか伺う。

**町長**

役場庁舎そのものは千平米に満たない建物であるため、防災用非常電源の義務づけはなく、スプリングラー等も義務づけられていないが、非常用電源の発電機は月1回或いは2カ月に1回起動して運転状況を確認しており間違いない。

**質問** ユーパル矢祭・スインピア矢祭への修繕補助について

**一般・観光・交通行政**

今までの修繕費総額について伺いたい。

**自立総務課長**  
ユーパル矢祭の平成21年度から現在までの修繕費の総額は2億8,000万円となっている。

**質問** 教育課長

スインピア矢祭の修繕費と工事費は合わせて、



青砥安彦議員

2億1,600万円となっている。  
**問** 修繕費の財源を伺いたい。

**答** 自立総務課長

ユーバル矢祭の修繕費の財源は、国県支出金5,500万円、その残りは一般財源である。

**問** 教育課長

スインピア矢祭の平成20年度から23年度にかけて実施したユーバル等の修繕工事については、国の交付金3,782万2,000円が充当されており、それ以外の年度の修繕工事等については一般財源となっている。

**質問** 矢祭町総合戦略について

**問** 中間実績評価と今後の見通しについて伺う。

**答** 自立総務課長

総合計画を着実に実行することで事業の進捗は図られていくと思っております。総合戦略の成果が直ちに目に見えるものではない。実現に向け、予想されるさまざまな課題に対応するということであるから、総合計画に掲げた事業を確実に遂行していくことが重要と考えている。

**質問** 定期監査の意見書の指摘事項について

**問** 職員への服務規定が守られていないとの意見書が出されている。どこに原因があるのか、考えたことはあるか伺う。

**答** 町長

出勤簿の押印漏れの原因はいろいろあると思うが、今後は監査委員の指摘どおりに改善する方向で一生懸命努力してまいりたい。

**答** 自立総務課長

監査委員には2月2日付で是正するというところで文書で回答しており、遵守していきたいと伝えた。

**質問** 観光資源管理計画について

**問** 計画の策定及び実施状況を伺いたい。

**答** 事業課長

矢祭山公園に関する管理計画というものを想定している。来年度に観光資源管理計画策定委員会（仮称）を設置し、ワークショップの最終意見をベースとした管理計画を策定したいと計画している。

**質問** 館山ランド展望台を今後どのようにしていくのか、考え方を伺いたい

**答** 町長

今回修繕し安全が確保できるようにする。町の施設ではあるが、広報やまつり、IP等で流し自己責任で展望台を利用するようにPRをして参る。

**質問** 交通行政について

**問** 28年9月議会的一般質問では、石井地区の久慈川堤防沿いの農道について、警察と連絡を密にして交通安全に努めるという回答だったが、現状は全く変わっていないが、その辺の対応について伺う。

**答** 町民福祉課長

ご指摘の農道、車が高速で走行しているようなので、棚倉警察署には取り締まりについても万全を願いたいと要望している。  
**問** 注意喚起し安全運転に努めてほしいというように看板を取りつけてほしいが、どうか。

**答** 町民福祉課長

地域住民から強い要望があれば道路管理者である事業課と協議、検討をする。

**質問** 国道118号大子沢から中学校入り口までの歩道整備計画について伺う

**答** 町長

予算づけがされれば事業採択となつて着工するものと思う。毎年、事業調整会議では県のほうへお願いしている。

**一般行政**



鈴木正美議員

**質問** 旧下関河内小学校・内川小学校・関岡小学校の民間利用可能性について伺う

**問** 下関河内小学校を今後、木質バイオマス以外の方が希望した場合に、これを貸すということは、これに做つて同等の方法で行われるという解釈でよいのか。

**答** 町長

その通りである。  
**問** 各小学校の各部屋、各施設は、無償で借りられる

ということの判断でよいのか。借りられる基準というのは、町はどういうふうに考えているのか、伺う。

**答** 町長

関岡小学校については、耐震をクリアした建物であるので、無償で貸すというわけにはいかない。  
**問** 下関河内小学校と内川小学校は、無償で希望者に貸すことも可能かどうかとの確認でよいのか。

**答** 町長

建物については、そのとおりである。  
**問** 関岡小学校も同等の事で貸してはいいかがか。

**答** 町長

関岡小は耐震補強をしないで使用できる建物であるため公共に使えるような方向で検討して参りたい。  
**質問** 利用型町施設の利用状況と今後の対応について伺う

**問** 管理する側として、この5年、10年の利用者数の動向を大ざっぱにどう感じているのか。

**答** 自立総務課長

28年度と29年度の利用状況から見て、件数、利用人数ともほぼ同じとなっている。

**保健福祉・教育・観光・土木・一般行政**



郡司浩子議員

**質問** 高齢者医療の切り札とも言われている口腔ケアについて、今後の町の検診等でも導入を図るべきかと考えるが如何か

**答** 町民福祉課長

今年度、福島県後期高齢者広域連合がモデル事業として実施をしている。本町では特定健診の際に歯科指導と栄養指導を隔年で男性と女性を入れかえて行なっている。

**質問** 公共交通活性化協議会で提言された平成30年度予算配分されたが対象地区や1人当たりのタクシー助成回数などの位に考えているのか伺う

**答** 町民福祉課長

概ね3地区、3行政区程度を選定して、2カ月程度行いたいと考えている。これから実施要項を定めて行く予定である。現時点では

対象地区については白紙の状態である。

**質問** 子供たちの日常生活の技能低下の問題について

**問** 町としては認識、教育委員会としてはそういった報告とか認識をされたのか。

**答** 町長

まさに家庭教育だと思つて、学校教育ではないと思う。

**答** 教育長

こども園から、新入児の面接資料、小学校でも家庭環境調査を実施しており、ある程度は承知をしている。今年度から5歳児の健康相談で、専門家、臨床心理士、町教育委員会の指導主事も交え、保護者と相談等をして、早期の対応策をしている。

**質問** 館山ランド、展望台の改修が行われているが、利用促進について伺う

**答** 事業課長

まずは農泊推進をする中で、利用促進を図つていきたいと考えている。  
**問** 館山ランドの後ろの小道を整備して利用したかどうか。

これは、利用する団体等が固定化しており、その団体にとっては非常に役に立っていると考えている。  
**答** 教育課長

2力年の状況を見ると、大体同じような利用件数、利用者数の推移となつており、極端に落ち数字ではないというような認識でいる。  
**問** 施設の中に入っている備品が少しお粗末で、利用に大変苦慮するが、以前、事業課長が今後改善をするという話をしたように思うが、どう考えているか。

**答** 町長

館山については、改修工事と一緒に厨房の設備も改修している。開発センターのガスの火力が弱いという話は以前から聞いている。予算の状況を見ながら、今後の改善を図つてまいる。

**質問** 民間地の町購入について伺う

**問** 馬渡戸牧野が民間業者に契約を進められ、土を運びが始まつたら中に産業廃棄物が入っていた。この業者が、追分牧野の方も買いたいと動きを進めていたため、町は追分の方を買つて

しまつた。これについて伺う。また、過去にもあったが防げたのに、なぜ、今回、馬渡戸は防げなかったのか。

**答** 町長

大規模土地取引については、町では全くあざかり知らない問題で、県の方で許可権を持っていて、町は売買契約が成立するまで町は一切わからなかった。後日、町で承知したわけではなく、途中の経過については全く分からなかったという現状である。

**答** 副町長

以前はパブル時期で、大規模土地取引という制度があり、1ヘクタール以上は、地価高騰により、地価を抑制するための制度があった。1町歩以上の土地取引の場合には、県に届け出をし、県が許可を出したが、その際に、県から町へ、この土地取引に対し町の方ではどうかという照会が来た。また、土地利用についての明記もあった。その中で町の意見を出せる制度があったが、現在その制度が撤廃され、個人同士の土地取引については、なかなか把握できないというようになっている。そのため、今



事業課長  
2年くらい前から積極的に草刈りの回数を増やしてあり、地元の方でも草刈りに入りたいという声で、少しずつ遊歩道についても使える状態が維持できるようになってきている。PRも必要と考えているので、そちらも十分にやっています。

質問 久慈川の河川美化促進の支援が県より受けられるとのことだが、方向性について伺う

事業課長

うつくしまの川サポート制度で、ボランティアにより河川清掃等を行う地域住民や団体が県と町と三者でサポート協定を結ぶことにより、団体が河川清掃等を行う際に必要となる用具、草刈り機の燃料や刈刃、軍手等々を支給するというもので、4団体が締結してボランティア活動を行っている。

質問 馬渡戸地区旧牧野共有地の今回の問題について

制度が昔と今では違い、察知するのが遅くなってしまったということだが、県

などへ町として要望等をしていくことはできるのかどうか。

町長

県の方へお願いをしてお程度つかめるのではないかと。今後、担当課の方ですり合わせをして参りたい。

質問 東館駅周辺総合的整備計画の町の方向性がある程度決める必要があるかと思うが、その辺に関してどうか

町長

駅を挟んで公民館側は手狭であるため、開発或いはイベントを行うとしても限界があると思う。線路をまたいで西側のユーバルへ行く間の水田などを利用してイベント広場のようなものがつくれないか、或いは、駅舎の改修等を町として改築の方法があるかどうか。そうしたものをコンサルティングしたデザインを描いてもらう。そのため調査費を計上している。



### ◎ 随時監査実施

2月8日、9日の2日間、鈴木邦美代表監査委員、緑川裕之監査委員は、平成29年度に町が発注した事業現場を踏査した。工事進捗状況等について、監査を実施しました。

#### ◎ 監査結果

今回の調査対象とした各事業は、概ね良好であると認められた。ただし、次の点に留意されたい。  
① 工事内容、進捗状況について  
今回の監査対象とした各事業は、いずれも工事設計

に基づき施工されており、工事の進捗状況は、平成30年1月31日現在のものであるため、実際の進捗状況は、更に進捗した状況の工事箇所が殆どであり、施工の内容容についても概ね良好と認められるが、平成30年1月入札、発注の平成29年度館

山展望台改修工事、平成29年度リフレッシュふるさとランド内宿泊研修施設修繕工事については進捗率0%である。  
主な工事の内容として、塗装工事、ウッドデッキ工事等、屋外の工事であるため、長引く寒波による工事への影響も懸念されることから、契約期間内に工事完了するよう、請負業者に対し遺憾なき対応を図るよう督促願いたい。



#### < 踏査コース >

- ・平成29年度黒駒橋梁補修工事
- ・平成29年度軽費老人ホーム新築工事
- ・平成29年度矢祭町保健福祉センター改築工事
- ・平成29年度戸塚地区消防屯所建築工事
- ・平成29年度ユーバル矢祭防水修繕等工事
- ・平成29年度スインピア矢祭屋内プール修繕
- ・平成29年度スインピア矢祭トイレ改修
- ・平成29年度50mプールサイド改修
- ・平成29年度館山展望台改修工事
- ・平成29年度リフレッシュふるさとランド内宿泊研修施設修繕工事
- ・平成29年度下関河内下町地区耐震性貯水槽設置工事
- ・平成29年度旧下関河内小学校入口交差点改良工事
- ・平成29年度内川字栗木平地区耐震性貯水槽設置工事
- ・平成29年度あゆのつり橋周辺観水広場整備工事

### 議会の動き

★ 2月	1日	平成29年度町村議会議員研修会	11日	全員協議会	
	4日	矢祭町商工会女性部設立50周年記念式典(ユーバル矢祭)	12日	矢祭未来想成アカデミー卒塾・進級式	
	7日	圏域市町村長及び代表議長会議(白河市)	13日	矢祭中学校卒業式	
	8日	町高齢者クラブ連合会クロリティ大会	15日	予算特別委員会(本会議休会)	
	16日	町高年齢者クラブ連合会クロリティ大会	19日	子ども園幼児教育部修了証書授与式・第3学期終業式	
	21日	東白川地方町村議会議員研修会(塙厚生病院)	20日	矢祭町体育協会総会(役場第1会議室)	
	23日	東白川地方町村議会議員研修会(塙厚生病院)	23日	例月出納検査	
	26日	第1回白河広域市町村圏組合議会定例会(白河市・クリーンセンター会議室)	27日	矢祭小学校卒業式	
	27日	福島県町村議会議長会定期総会(福島市杉妻会館)	28日	東白川郡森林組合第51回通常総会(棚倉町一倉美館)	
★ 3月	2日	若鮎チャレンジサポート事業表彰式	29日	第2回臨時会	
	6日	議会運営委員会	★ 4月	2日	矢祭町立小・中学校合同着任式(役場第1会議室)
	7日	第4分団第13班消防屯所竣工式及び落成式	5日	第1回東白川地方町村議会議長会定例会	
	6日	小学校・中学校入学式	6日	小学校・中学校入学式	
	7日	第4分団第13班消防屯所竣工式及び落成式	8日	式典(戸塚農業構造改善センター)	
	8日	産業常任委員会	9日	矢祭町消防団役員会(ユーバル矢祭)	
	12日	第1回バレンタイン(12日〜16日)	8日	矢祭町消防団役員会(ユーバル矢祭)	
	13日	矢祭中学校卒業式	9日	やまづり子ども園入園式	
	15日	予算特別委員会(本会議休会)	18日	全員協議会	
	19日	子ども園幼児教育部修了証書授与式・第3学期終業式	18日	通常総会(ユーバル矢祭)	
	20日	矢祭町体育協会総会(役場第1会議室)	20日	例月出納検査	
	23日	例月出納検査	21日	矢祭ふるさと会総会(東京都)	
	27日	矢祭町交通対策協議会(ユーバル矢祭)	23日	白河地方土地開発公社決算監査(白河市)	
	28日	小中学校教職員合同離任式(役場第1会議室)	25日	矢祭町観光協会総会(総合案内施設)	
	29日	第2回臨時会	27日	矢祭山みどりの少年団結団式(矢祭小学校体育館)	
	2日	矢祭町立小・中学校合同着任式(役場第1会議室)	27日	橋アユの放流(矢祭橋付近)	
	5日	第1回東白川地方町村議会議長会定例会	27日	故石澤壽子様桜記念看板除幕式(あゆのつり橋付近)	

### みなさんの町政です!!

開かれた議会を指し公開をしていますので、議案を傍聴してみませんか。  
次の定例議会は6月です。

### 福島県町村議会議員研修会

2月1日(木)、郡山市「ビッグパレットふくしま」において、県内外の町村議会議員の研修が行われました。



福島県町村議会議員研修会

### 東白川地方町村議会議員研修会

2月23日午後4時から塙町の塙厚生病院会議室において、東白川地方町村議会議員研修会(東白川地方地域医療に関する研修会)が開催され、塙



熱心に講演を拝聴



講演をする塙厚生病院院長佐川恵一先生

行事&お知らせ

情報局

案内

土地・家屋価格等  
縦覧帳簿の縦覧制度

納税者の皆さんが、他の土地・家屋の価格との比較を通じて自分の固定資産税の評価が適正であるかどうかを判断できるよう、縦覧帳簿により評価額の比較のために必要な範囲に限り、町内の土地・家屋の価格等を見ることが出来ます。平成30年度土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧は、平成30年4月2日から平成30年5月31日までとなります。所有者の住所、氏名は個人情報保護のため記載されて

いません。また、縦覧帳簿の写しの交付はいたしませんのでご了承ください。お問い合わせ 自立総務課 税務グループ ☎ 46・4572

受験資格 20歳以上の者で 国家免許資格所得者等 受付期間 5月25日(火)まで 試験日 6月22日(日) 試験会場 未定 問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎ 0248・24・0372

しあわせ金婚夫婦を募集しています 今年度も敬老会において、しあわせ金婚夫婦の表彰を行います。該当される方はお早めに社会福祉協議会にお申し込みください。 該当者 昭和43年1月1日～同年12月31日までに結婚された夫婦 受付期間 7月10日(火)まで 問い合わせ 矢祭町社会福祉協議会 ☎ 0247・34・1050

以上の方で、センターの趣旨に賛同された方ならどなたでも入会できます。たくさんの方の会員さんが生きがいづくりや社会貢献のためにお仕事をしています。興味がある方はぜひお問い合わせください。 主な業務 除草作業、剪定作業、屋内外清掃作業、家事援助、農作業 問い合わせ 矢祭町社会福祉協議会 ☎ 0247・34・1050

苦情や意見、要望を受け、皆さんと関係行政機関等との間に立ってその解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談ください。また、行政相談員は、いつでも自宅で相談に応じています。次の日程により特設相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。 日時 5月21日(月) 午前10時～午後3時 場所 矢祭町中央公民館 問い合わせ 町民福祉課 町民グループ ☎ 46・4574

募集

技術海曹・空曹を募集します

平成30年度技術海曹・空曹を募集します。 募集人員 若干名

シルバー人材センター  
会員随時募集中

矢祭町にお住まいの60歳

問い合わせ 矢祭町社会福祉協議会 ☎ 0247・34・1050

相談

福島さわやか行政相談  
キャンペーン実施中

5月1日～31日までは、福島さわやか行政相談キャンペーン期間です。総務省では、矢祭町を担当する行政相談員として、中石井在住の金澤正樹さんに委嘱しております。行政相談員は、総務大臣が委嘱するもので、国の仕事をはじめ、年金事務所などの特殊法人などの仕事について処理や説明など納得いかないなどの

特設人権相談所  
開設のお知らせ

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。昭和23年、政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌24年6月1日に人権擁護委員法が施行されたことにより、人権擁護委員制度が誕生しました。平成30年は、人権擁護委員制度70周年に当たります。法務省及び全国人権擁護委員連合

会は、人権擁護委員法が施行された日を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、毎年6月1日を中心に一層積極的な啓発活動を行い、人権思想の普及を図るため、人権擁護委員が皆様の町で特設人権相談所を開設します。相談は無料で、秘密は厳守します。困りごとや悩みごとなどお気軽にご相談ください。また、「人権擁護委員の日」に限らず、電話相談を実施していただきますので、悩みごと等ありましたら次のダイヤルにお電話ください。 日時 6月1日(金) 午前10時～正午

場所 矢祭町中央公民館 問い合わせ みんなの人権 110番 ☎ 0570・003・110 / 子どもの人権 110番 ☎ 0120・007・110 / 女性の人権ホットライン ☎ 570・070・810 / 町民福祉課 町民グループ ☎ 46・4574

場所 須賀川市中央公民館 2階OA研修室(17日) / マイタウン白河(7日) 予約・問い合わせ ☎ 0120・81・5539(平日 午前10時～午後12時30分、午後1時30分～午後4時)

消防分署からのお願い

最近、白河広域圏内において火災が多発しています。気温も上昇し、空気が乾燥している日が多くなりますので火の取扱いには十分注意し、焚火やタバコのポイ捨ては絶対に止めましょう。また、外出前、就寝前には今一度火の元を確認することを習慣にして矢祭町から火災をださないようご協力お願いします。冬期間お世話になった暖房器具もそろそろ一休みです。使用を再開する際に故障や火災の原因とならないようしっかり手入れをしてあげてください。火災によって尊い命や貴重な財産が奪われることは大変悲しいことです。自分自身はもとより家族の命、財産を失わないために日頃から火災予防に努め、安心安全な街づくりをしていきましょう。

平成30年全国山火事防止統一標語 「小さな火 大きな森を 破壊する」

●町内火災・救急件数 (平成30年1月1日～4月15日) 火災件数 1件 救急出動 67件

「火事・救急・救助は119番」 問 棚倉消防署矢祭分署 ☎ 46-2119

人の動き

4月1日現在の住民基本台帳より ( )内は前月比

人口	5,879人 (-16)
男	2,887人 (-11)
女	2,992人 (-5)
世帯	2,059世帯 (+1)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
該当者はおりませんでした			

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	職	届出者	没月日	地区
石井 常夫	85	満	3 / 31	内川
藤田 禎一	98	憲一	4 / 2	東館
齋藤 秀子	82	孝三	4 / 6	小田川
菊池 昭郎	90	博	4 / 7	戸塚
石井 常夫	75	フサ子	4 / 11	東館
青木 光男	79	光一	4 / 14	関岡
柳原 達弘	87	栄	4 / 19	関岡
古市 タミ	96	勝弥	4 / 21	内川
豊田ナヲ子	80	重夫	4 / 21	宝坂

●今月の納税

固定資産税 ▶ 1期 納期限(口座振替日) ▶ 5月31日(木)

●あとかき

平成30年4月1日付新採用職員4人の紹介を今月号の18ページに掲載させていただきました。公務に就いてまだ1ヶ月ほどしか経過していませんが、4人それぞれに力や個性を発揮しており、即戦力ばかりだなと感じました。今後も4人は、町のために一生懸命頑張ると思いますので、町民のみならずどうぞよろしくお願いいたします。(海)



〔内川在住〕

お子さん 藤田凛くん (14) 萌愛ちゃん (12) 圭くん (6) 彩愛ちゃん (1)  
お父さん 幸司さん お母さん 亜紀子さん

内川在住の藤田さんご家族。以前にも取材にご協力いただいていたこともあり、ご家族揃って迎えてくれました。ご両親は4人のお子さんたちに「思いやりのある優しい子に育ててほしい」と願っているそうです。子どもたちについて伺うと「兄妹仲良くリビングでゲームやDVD鑑賞をしたり、外でサッカーやなわとびをしています。時にはケンカをすることもありますが、いつの間にか仲直りをしている感じです。」と亜紀子さんは話します。また、子どもたちにまつわるエピソードを聞くと「4人とも右利きなのですが、なぜかペットボトルのフタを開ける時など力を入れなければならない時には全員左手を使うんですよ。」とご両親が微笑みながら教えてくれました。そんな4兄妹と一緒に、ご両親はこれからも笑顔の絶えない家庭を築きます。

# 5月情報カレンダー

〔省略〕

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘  
塙…塙厚生病院 ユ…ユーバル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
6 ○金澤医院 ☎46-2312	7 ●心の健康相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	8 ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	9 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●6か月児健康相談 保セ 9:30~9:40 ●リトミック 保セ (10:30~11:00) ●カンガルーくらぶ	10 ●母親学級 塙 (13:30~15:30) ●11か月児健康相談・ 歯科クリニック 保セ (13:00~13:10) ●カンガルーくらぶ	11  ●カンガルーくらぶ	12 ●生涯学習合同開級式 山開 (9:00~)
13 ○和田医院 ☎33-2012	14 ●3か月児健康診査 塙 (13:30~13:40) ●カンガルーくらぶ	15  ●カンガルーくらぶ	16 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	17 ●母親学級 塙 (13:30~15:30) ●2歳児歯科健診 保セ (13:00~13:10) ●カンガルーくらぶ	18 ●カンガルーくらぶ	19
20 ●矢祭読書の日 ○大木医院 ☎33-2424	21 ●家族の相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	22 ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	23 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	24 ●母親学級 塙 (13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	25  ●カンガルーくらぶ	26
27 ○深谷クリニック ☎33-3223	28  ●カンガルーくらぶ	29 ●カンガルーくらぶ	30 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	31 ●カンガルーくらぶ	6/1 ●カンガルーくらぶ	2
3 ●さわやかサイクリング ●久慈川第一漁協あゆ釣解禁日 ○車田病院 ☎43-1019	4 ●カンガルーくらぶ	5  ●カンガルーくらぶ	6 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	7 ●母親学級 塙 (13:30~15:30) ●1歳6か月児健康診査 保セ (13:00~13:10) ●カンガルーくらぶ	8 ●カンガルーくらぶ	9

※ユーバル矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：平成30年6月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：平成30年6月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます  
曜日・時間の区分はありません  
有効期限：平成30年6月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社  
☎ 0247-46-4300